

工業用内視鏡用ソフトウェア

3DAssist
操作マニュアル

バージョン1.00

目次

正しくお使いいただくために	1
本ソフトウェアの使用目的	1
取扱説明書について	1
本ソフトウェアの対象動画	1
制限条件	2
安全に関するお願い.....	6
サイバーセキュリティに関する注意事項	6
1 操作手順	7
ステップ1 起動	8
ステップ2 動画ファイルの読み込み	11
ステップ3 3Dデータ生成フレームの選択	13
ステップ4 3Dデータ生成処理開始	15
ステップ5 3Dデータ生成結果チェック	17
ステップ6 3Dデータ生成結果の解析	18
ステップ7 操作終了	22
2 設定機能	23
2-1 言語設定	23
2-2 ライセンス	24
2-3 バージョン設定	25
3 ソフトウェアのアップデート/アンインストール.....	26
3-1 ソフトウェアのアップデート	26
3-2 ソフトウェアのアンインストール	28
4 トラブルシューティング	29
5 仕様	30

本取扱説明書の中では以下のシンボルを使用しています。

参考 : 使用にあたっての有効な知識、情報などの内容を示しています。

正しくお使いいただくために

本ソフトウェアの使用目的

本ソフトウェアは外部から直接観察できない機械、設備、建造物などの内部を当社の工業用内視鏡で動画撮影した後、撮影した動画ファイルから生成した3Dデータを表示・解析することで不具合箇所や深さを正確に把握し、お客様の検査レポートの品質向上に役立てることを目的としています。

取扱説明書について

本ソフトウェアを使用する前に、本取扱説明書と、ソフトウェア使用許諾契約書、使用する当社の工業用内視鏡の取扱説明書、および使用するパソコンおよびOSの取扱説明書の内容を十分に理解し、その指示に従って使用してください。

本取扱説明書の内容について不明な点がある場合は、お買い求めになった販売店または当社支店、営業所にお問い合わせください。

本ソフトウェアの対象動画

本ソフトウェアは、以下の工業用内視鏡で記録した動画を対象としています。

- IPLEX NX (4mm/6mm) *6.2mmは対象外
- IPLEX GX/GT (4mm/6mm)
- IPLEX G Lite (4mm/6mm) *IPLEX G Lite-Wは対象外
- IPLEX GAir (8.5mm)

本ソフトウェアの動作を保証する動画ファイルには制限があります。対応する工業用内視鏡IPLEX、スコープ、光学アダプターの組み合わせは30ページを参照ください。

制限条件

動作保証条件

ライセンス種別について

本ソフトウェアは以下のライセンス種別があり、それぞれ動作に制限があります。また、Single Editionおよび5-Multiple Editionでは、同じIPLEXシリアル番号に対しては複数回ライセンスを発行することはできません。

- Single Edition
 - ソフトウェアには1台のIPLEXしか機器認証できません。
 - ソフトウェアの使用期間に制約はありません。
- 5-Multiple Edition
 - ソフトウェアには5台までIPLEXを機器認証できます。
 - ソフトウェアの使用期間に制約はありません。
- Time limited Edition
 - ソフトウェアには1台のIPLEXしか機器認証できません。
 - ソフトウェアはライセンス発効日から3カ月間使用できます。
- Trial Edition
 - ソフトウェアには1台のIPLEXしか機器認証できません。
 - ソフトウェアはライセンス発効日から1カ月間使用できます。

機器認証について

本ソフトウェアで認証された機器で撮影された動画のみ、動画再生・3Dデータ処理を行うことができます。機器の認証方法は 8ページを参照ください。

動画記録条件について

【全機種共通】

ズーム設定された状態(1×以外)で撮影された動画は動作を保証できません。

【IPLEX NX】

アナログ入力で記録された動画は動作を保証できません。

【IPLEX GX/GT】

コンスタントビデオ記録で撮影された動画は動作を保証できません。

【IPLEX GLite】

コンスタントビデオ記録で撮影された動画は動作を保証できません。

【IPLEX GAir】

- ・コンスタントビデオ記録で撮影された動画は動作を保証できません。
- ・画像自動回転設定が「切」以外で撮影された動画は動作を保証できません。
- ・リアルタイム歪み補正が「切」以外で撮影された動画は動作を保証できません。

動画ファイルを加工した場合

下記に示す例のように独自に動画ファイルを加工した場合、動作を保証できません。

- ・切り出し
- ・アノテーション
- ・フレームレート変更
- ・コーデック変更 など

動画記録条件が変更された場合

下記の条件が変更された箇所のフレームをまたいで3Dデータ生成処理が行われた場合、動作を保証できません。

- ・BRT
- ・WiDER
- ・シャープネス
- ・ノイズリダクション
- ・動画の追記 (IPLEX GX/GT、G Lite、G Air)
- ・画像の左右反転/上下反転/回転 (IPLEX GX/GT、G Lite、G Air)

推奨条件

推奨PCスペック

本ソフトウェアの推奨PC要件は 32ページを参照ください。

グラフィックス情報(タイトルやロゴ、日時等)の表示機能について

動画撮影時はグラフィックス情報の表示機能をOFFにしてください(グラフィックス情報の表示機能をONにした場合より、3Dデータ生成範囲が広がります)。

グラフィックス情報は、NXシリーズでは[プリントスクリーン]、Gシリーズでは[画面表示]と表現しています。

注意事項

撮影機器の条件について

組み合わせによっては、照明光量、配光、画角等の光学条件の違いにより、3Dデータの品質が低下するおそれがあります。

3Dデータの形状について

- ・動画撮影時の内視鏡先端と被写体の位置関係や内視鏡先端の動かし方によっては、3Dデータの形状が不正確になるおそれがあります。
- ・動画撮影条件の設定値(BRT、WiDER、シャープネス、ノイズリダクション)によっては3Dデータの形状が不正確になるおそれがあります。

動画撮影とセットで記録される静止画について

- ・動画ファイルと一緒に保存される静止画ファイルを削除、紛失した場合、3Dデータは生成できません。
- ・動画ファイルと一緒に保存される静止画ファイルのファイル名を動画ファイル名と異なるものにした場合、3Dデータは生成できません。
- ・動画ファイルと静止画ファイルは同じフォルダに保存してください。動画ファイルと異なるフォルダに保存すると、3Dデータは生成できません。

3Dデータ生成処理について

動画ファイルの違いや開始フレーム位置の違いにより、3Dデータの品質が低下するおそれがあります。また、3Dデータが表示されるまでの待ち時間も変わる可能性があります。

PCIについて

PCのスペックによって、3Dデータが表示されるまでの待ち時間が変わる可能性があります。

GUI表記について

ステータスバーには機器名称が以下のように表記されます。詳細は 14ページを参照ください。

- IPLEX NX: NX
- IPLEX GX/GT: GX
- IPLEX G Lite: GX
- IPLEX GAir: GAir

安全に関するお願い

サイバーセキュリティに関する注意事項

- ・ **本ソフトウェアを使用するPCがネットワークを利用するときは、セキュリティ設定を行ってください**

ファイアウォールや侵入検知/防止システムを導入し、外部からの不正なアクセスを防止する措置を行ってください。外部からの不正アクセスによってお客様が受けた損害について、当社では一切の責任を負いませんのでご了承ください。
- ・ **ファイルの取り扱いに関してはお客様の管理となります**

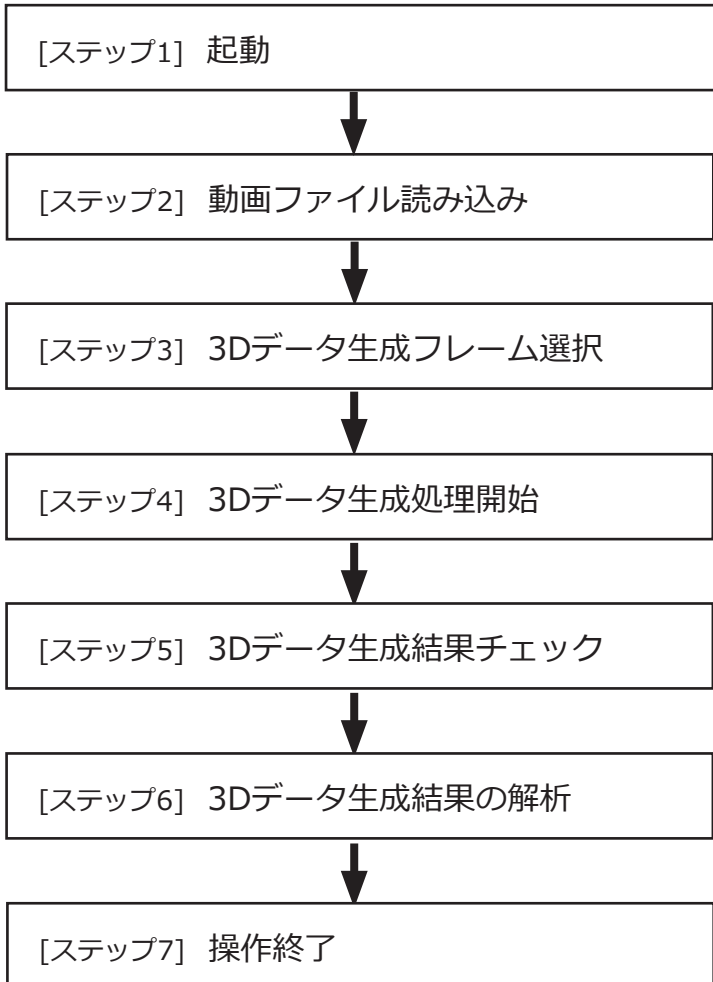
本ソフトウェアでは個人情報や医療情報を含む画像ファイルを扱っておりませんが、ファイルの取り扱いには充分にご注意ください。
- ・ **ライセンスシリアル番号は大切に保管してください**

キーコード発行依頼書に記載されているライセンスシリアル番号は大切に保管してください。お客様の過失により紛失した場合、当社から当該番号の再発行は原則としてできません。
- ・ **本ソフトウェアをインストールするPCの設定は、各PCのマニュアルに従ってください**

本ソフトウェアをインストールするPC自体のセットアップ作業や問題について、当社ではサポートできません。各PCのマニュアルを確認し、それに従ってください。
- ・ **本ソフトウェアのダウンロードの際に必要なPCのインターネット接続作業や問題に対して、当社ではサポートできません**

1 操作手順

このソフトでは、以下の手順で操作を行います。



ステップ1 起動

1 本ソフトウェアを起動する

デスクトップにある3DAssistのショートカットをダブルクリックして、本ソフトウェアを起動します。



2 機器認証を行う(初回起動時のみ)

本ソフトウェア起動後、初期画面(データ読み込み画面)が表示されるので、[設定] ボタンをクリックします。



[ライセンス] ボタンをクリックします。



[登録] ボタンをクリックします。



下図のような画面が表示されるので、項目1~7を入力します。(項目1~7の情報は全てキーコード発行証明書に記載されています。)

項目1~7の入力完了後、[認証]ボタンをクリックします。



番号	名称	概要
1	製品名	Trial, Time limited, Single, 05-Multipleから選択
2	IPLEX型式	NX, GX/GT, G Lite, GAirから選択
3	キーコード	暗号化された番号
4	ライセンスシリアル番号	キーコード発行依頼書とキーコード発行証明書に記載されるシリアル番号
5	ベースユニットシリアル番号	IPLEXベースユニットのシリアル番号
6	ライセンス発効日	ライセンスが有効になる日
7	ライセンス失効日	ライセンスが失効する日

認証に成功すると、機器登録情報一覧に認証された機器が表示されます。



参考

- ・1つのライセンスで複数のPCへの機器認証が可能です。
- ・複数の機器を登録したい場合、上記の操作を繰り返し行ってください。

ステップ2 動画ファイルの読み込み

本操作を行う前に、本ソフトウェアで読み込みたい動画ファイルおよび同時記録された静止画ファイル*をPCに保存しておいてください。
(動画ファイルはネットワーク上からも読み込むことができます。)

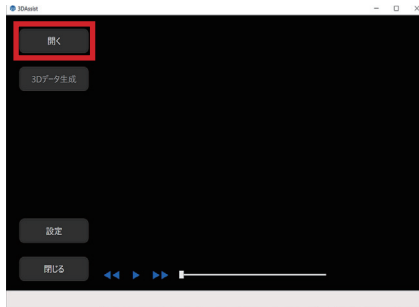
*静止画ファイルは動画ファイルと同じファイル名で同じフォルダパスへ保存する必要があります。

1 本ソフトウェアで動画ファイルを読み込む

本ソフトウェア起動後、初期画面(データ読み込み画面)が表示されます。
下記に示すどちらかの手段で、動画ファイルを読み込みます。

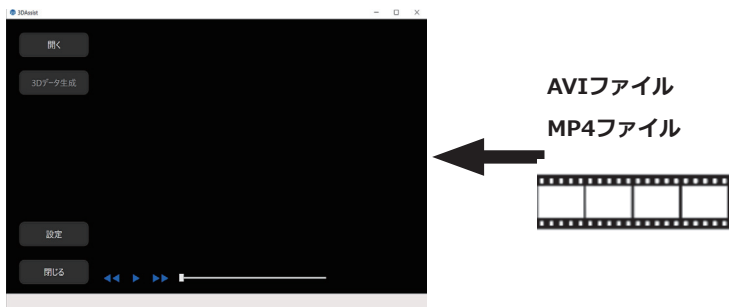
手段1

[開く] ボタンをクリックし、ダイアログが開いたらAVIファイル、またはMP4ファイルを選択します。



手段2

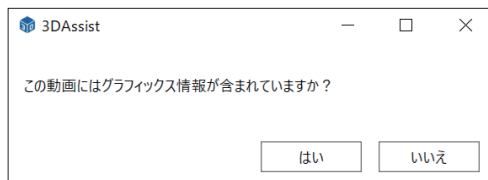
AVIファイル、またはMP4ファイルを本ソフトウェア内にドラッグ&ドロップします。



2 グラフィックス情報の有無を選択する

動画ファイル読み込み後、下図のようなダイアログが表示されるので、該当するボタンをクリックします。

ただし、IPLEX NXで撮影された動画ファイルについてはグラフィックス情報の有無を自動で判定できるため、下図のようなダイアログは表示されません。



上記ダイアログの選択結果とグラフィックス情報の有無によっては、生成される3Dデータに影響が出るおそれがあります。詳細は下記表【グラフィックス情報選択結果一覧】をご参照ください。

NXは画面表示で各グラフィックスの設定を個別にOFFにするのではなく、プリントスクリーンをOFFにして下さい。

【グラフィックス情報選択結果一覧】

グラフィックス情報の有無	ダイアログ選択肢	3Dデータへの影響
グラフィックス情報なし	「はい」を選択	・ステータスバーに[Graphics]と表示される ・3D表示領域が狭くなる
	「いいえ」を選択	3D表示領域は狭くならない (推奨)
グラフィックス情報あり	「はい」を選択	・ステータスバーに[Graphics]と表示される ・3D表示領域が狭くなる
	「いいえ」を選択	・3D表示領域は狭くならない ・3Dデータ生成に失敗する可能性あり

参考

グラフィックス情報とは、画像データに重畳される、タイトルやロゴ、日付、光学アダプター種別などのデータを指しています。

ステップ3 3Dデータ生成フレームの選択

1 動画を再生し、3Dデータを生成したい箇所を探す

動画ファイル読み込み後、画面左上のタイトルバーに読み込んだ動画ファイルが表示されます。

画面下部の[スキップ]ボタンや[再生/一時停止]ボタンをクリックして動画をチェックします。

動画ファイル名



2 3Dデータを生成したい箇所で動画を一時停止する

[再生/一時停止]ボタンをクリックして、動画を一時停止します。

一時停止すると
[3Dデータ生成]
ボタンが有効になります。

画像サイズ(表示倍率)

IPLEX型式*/スコープ径_光学アダプター種別

動作再生時間/動画トータル時間
[動画再生フレーム/動画トータルフレーム]

*IPLEX型式

画面表示	IPLEX型式
NX	IPLEX
GX	IPLEX GX/GT
GX	IPLEX G Lite
GAir	IPLEX GAir

マウスホバー位置の画素情報
(マウスがある位置の (X、Y座標) - (R、G、B))

参考

シークバー上でマウスホイール、またはキーボードの←/→、↑/↓キーを押すと、1フレームずつ移動させることができます。

ステップ4 3Dデータ生成処理開始

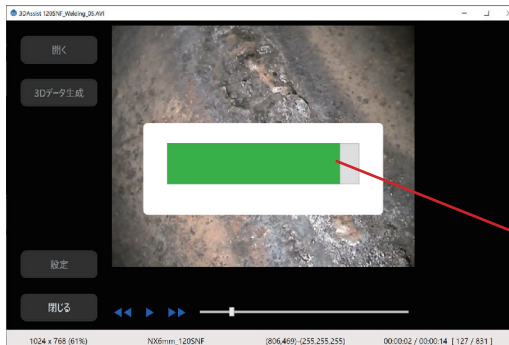
1 3Dデータ生成処理を開始する

[3Dデータ生成] ボタンをクリックします。



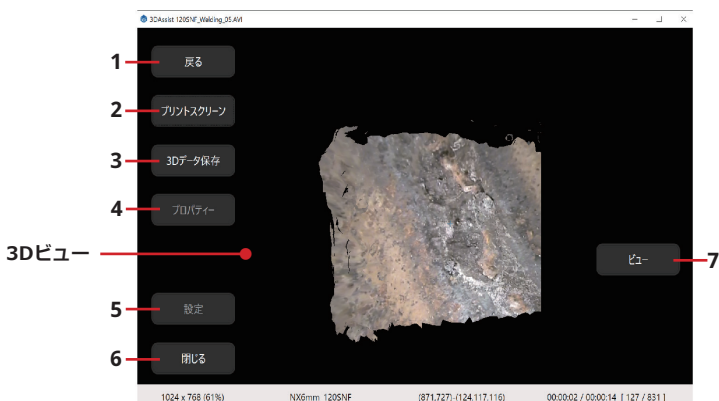
2 計算完了まで待機する

計算完了まで1分ほど待機します。ただし、処理時間はインストールしたPC（CPUやメモリ等の性能）や3Dデータ生成処理を行うフレーム位置の仕様によって変動します。



3 3Dデータ生成処理を確認する

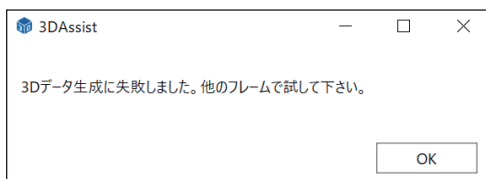
3Dデータ生成処理に成功した場合、3Dビューが表示されます。



番号	名称	機能
1	戻る	動画再生画面に戻る
2	プリントスクリーン	3Dビューを保存する
3	3Dデータ保存	3Dデータを保存する
4	プロパティ	プロパティ画面を表示する (3D再表示用ファイルを読み込んだ場合のみ有効)
5	設定	機能ボタンを表示する(3Dビュー上では無効)
6	閉じる	本ソフトウェアを終了する
7	ビュー	3D表示切替ボタンを表示する

3Dデータ生成処理に失敗した場合、下図のようなエラーメッセージが表示されます。

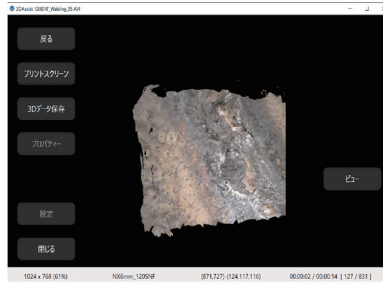
このエラーメッセージが表示された場合は、[OK]ボタンをクリックし、選択したフレームとは異なるフレームを再選択した後、再度[3Dデータ生成] ボタンをクリックしてください。



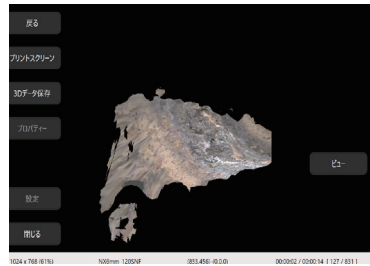
ステップ5 3Dデータ生成結果チェック

1 3Dビューの視点を変更する

3Dビュー上でのマウスドラッグ操作で視点を変更できます。



↓ 3Dビュー上でマウスをドラッグ



視点変更方法	マウス操作
回転	マウス左ボタンのドラッグ
移動	マウス右ボタンのドラッグ
拡大・縮小	マウスホイールボタンを押下しながら上下ドラッグ *マウスホイールの回転ではありませんのでご注意ください。

ステップ6 3Dデータ生成結果の解析

1 カラーマップの表示/非表示を切り替える

[ビュー] ボタンをクリックすると、下図のような3Dビュー表示切り替え選択ボタンが表示されます。

- [写実表示] : 2D画像に表示されている色が3Dビューにも表示される
- [カラー(距離)] : 3Dデータの奥行(スコープ先端からの距離基準)に対する相対的な色付け(カラーマップ)が表示される(近点は赤、遠点は青)

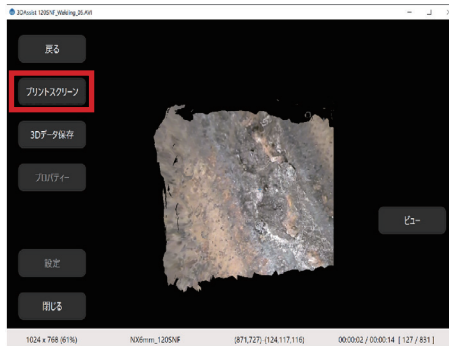


[カラー(距離)] ボタンを選択した場合の表示例

画面右下の[戻る]ボタンをクリックすると、[ビュー]ボタンをクリックする前の状態に戻ります。

2 プリントスクリーン

[プリントスクリーン] ボタンをクリックするとダイアログが表示されるので、Jpg形式を選択し、名前を付けてファイルを保存します。

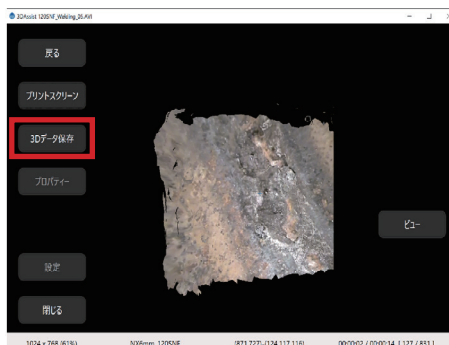


参考

[プリントスクリーン] ボタンを右クリックすると、3Dビューの画像をクリップボードにコピーすることができます。

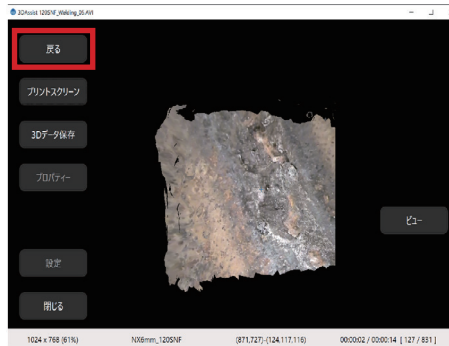
3 3Dデータ保存

[3Dデータ保存] ボタンをクリックするとダイアログが表示されるので、e3m形式を選択し、ファイルを保存します。

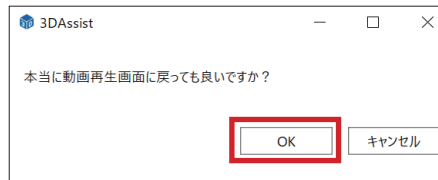


4 動画再生画面に戻る

[戻る] ボタンをクリックします。



下図のようなメッセージが表示されるので、[OK]をクリックして動画再生画面に戻ります。

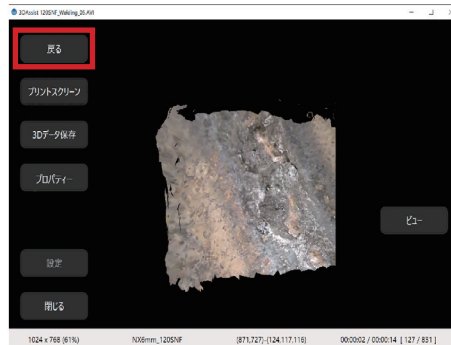


5 保存された3Dデータの再読み込み

動画再生画面の [開く] ボタンをクリックして表示されるダイアログにおいて、ファイルの種類で“e3m” を選択して表示されるファイルに限り、3D再表示が可能です。

参考

e3m形式のファイルを3DAssist内にドラッグ&ドロップする方法でも3D再表示が可能です。



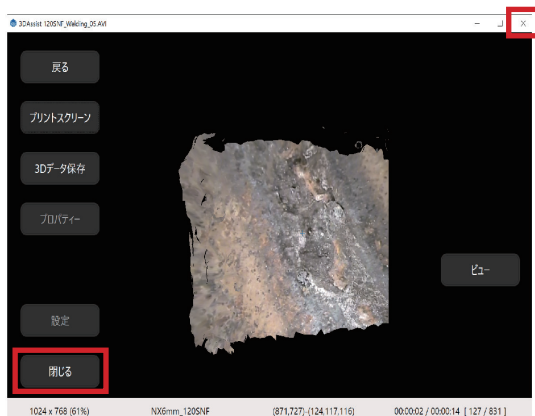
保存した3Dデータ表示時に [戻る] ボタンをクリックすると、動画再生画面に戻ります。

参考

3D再表示用ファイルを読み込んだ場合、画面左側のプロパティボタンが有効になります。

ステップ7 操作終了

本ソフトウェアを終了するには画面左下の[閉じる]ボタン、または画面右上の をクリックします。



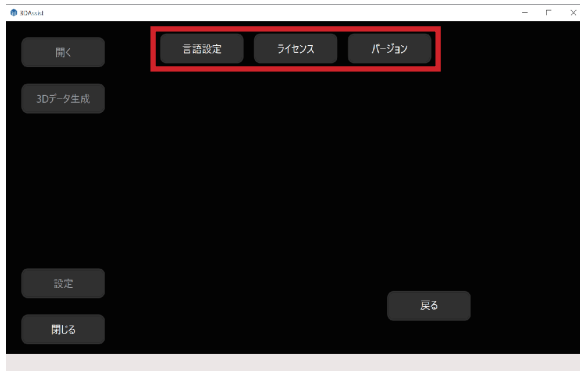
下図のようなメッセージが表示されるので、[OK]をクリックして本ソフトウェアを終了します。



2 設定機能

本ソフトウェアでは[設定] ボタンをクリックすると下図のような機能ボタンが表示されます。

- [言語設定] ボタンラベル、メッセージテキスト等の表示言語を切り替える
- [ライセンス] 機器情報を設定・認証する（8ページ参照）
- [バージョン] 本ソフトウェアのバージョン情報等を表示する



2-1 言語設定

[言語設定] ボタンをクリックすると下図のような言語選択ボタンが表示されます。
使用したい言語の言語選択ボタンをクリックしてください。



2-2 ライセンス

[ライセンス] ボタンをクリックすると、機器情報の登録・削除をすることができます。機器情報の登録方法は 8 ページをご参照ください。

登録された機器情報の削除方法

登録された機器情報は、以下の手順で削除することができます。

初期画面(データ読み込み画面)の[設定] ボタンをクリック後、表示された[ライセンス] ボタンをクリックします。



機器登録情報一覧が表示されるので、削除したい行を選択し、[削除]ボタンをクリックします。



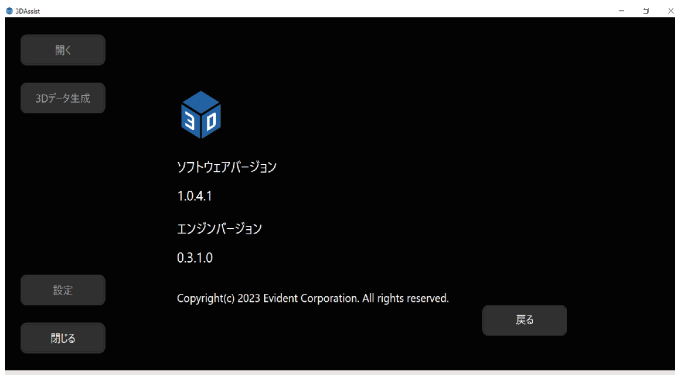
下図のようなメッセージが表示されるので、[OK]をクリックします。



画面右下の[戻る]ボタンをクリックすると、[ライセンス]ボタンをクリックする前の状態に戻ります。

2-3 バージョン設定

[バージョン] ボタンをクリックすると、下図のようなバージョン情報等が表示されます。



3 ソフトウェアのアップデート/アンインストール

3-1 ソフトウェアのアップデート

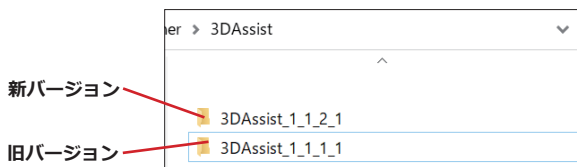
以下の手順でソフトウェアのアップデートを行います。

ソフトウェアのアップデートが完了するまでは、旧バージョンのソフトウェアをアンインストールしないでください。

1 新バージョンのソフトウェアをダウンロードする

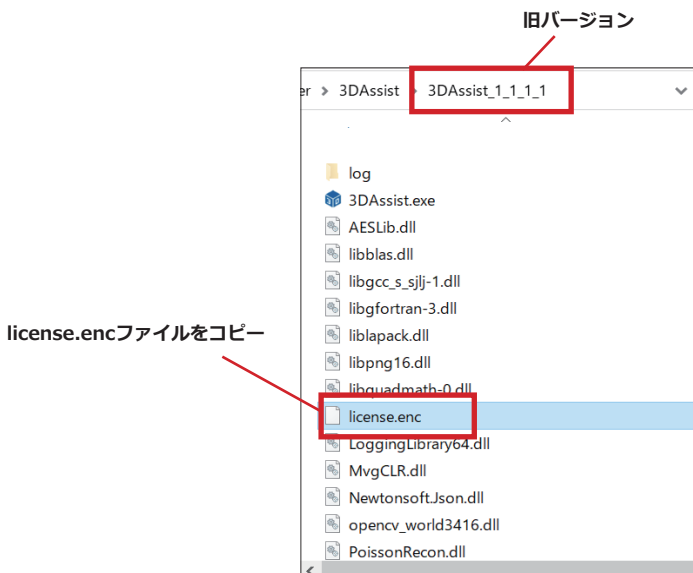
下記のサイトから新バージョンの3DAssistソフトウェアをダウンロードします。

<https://www.olympus-ims.com/service-and-support/downloads/>



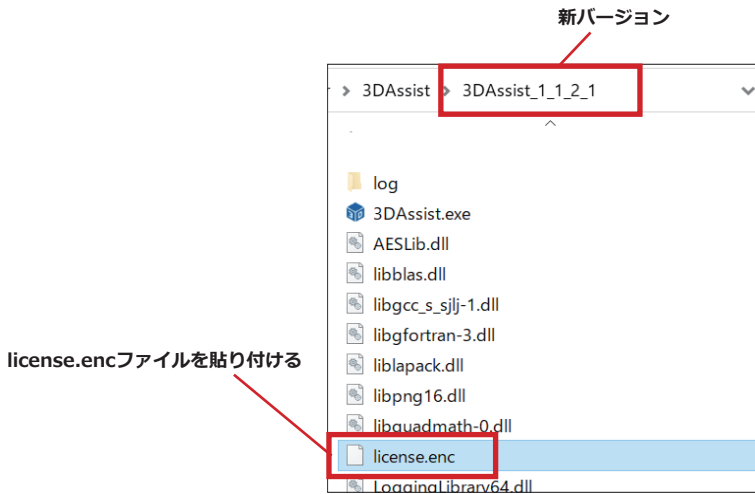
2 旧バージョンのライセンスファイルをコピーする

旧バージョンの3DAssistソフトウェアのフォルダーを開いて、license.encファイルをコピーします。



3 新バージョンにライセンスファイルを貼り付ける

新バージョンの3DAssistソフトウェアのフォルダーを開いて、license.encファイルを貼り付けます。



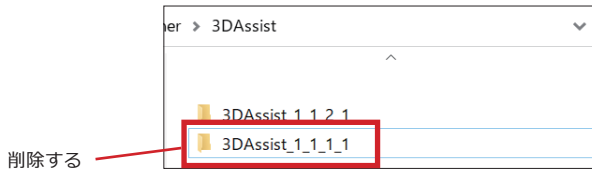
4 新バージョンの機器登録情報を確認する

新バージョンの3DAssistソフトウェアを起動して機器登録情報一覧を開き、旧バージョンの情報が引き継がれているか確認します。(機器登録情報一覧の確認方法は 8ページをご参照ください)



5 旧バージョンのフォルダ一式を削除する

旧バージョンの3DAssistソフトウェアが保管されているフォルダを開き、旧バージョンのフォルダ一式を削除します。



参考

ソフトウェアアップデート後も旧バージョンを同じPCに残しておくことは可能です。必要に応じて旧バージョンの削除を行ってください。

3-2 ソフトウェアのアンインストール

本ソフトウェアのアンインストール手順は 3-1 **5** をご参照ください。

4 トラブルシューティング

下記のエラーメッセージが表示された場合は、対処方法を参考にして適切な処置を行ってください。現象が改善されない場合は、ご購入先のエビデントの販売店へご連絡ください。

エラーメッセージ	対処方法
入力されたファイルには対応していません。	適切な動画ファイルを読み込んでください。 読み込まれた動画ファイルが下記の条件を満たしているか確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> ・ AVI、MP4またはe3m形式である。 ・ IPLEXで撮影した動画である。
撮影に使用されたIPLEXの機器には対応していません。	本ソフトウェアが対応していないIPLEXの機器で撮影された動画ファイルは、正常に処理できません。本ソフトウェアが対応しているIPLEXの機器で撮影された動画ファイルを選択してください。対応する機器は 30ページを参照ください。
入力された動画は認証されていません。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 動画を取り込む前に撮影した機器のライセンス認証を行ってください。認証方法は 8ページを参照ください。 ・ 動画とセットで撮影した静止画がある場合、読み込んだ動画ファイルと同じフォルダ、および同じファイル名で保存されているか確認してください。
設定された動画撮影条件は対応していません。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 対応する光学アダプターで撮影した動画ファイルを選択してください。対応する光学アダプターは 30ページを参照ください。 ・ ズームやコンスタントビデオ等、動作保証外の条件で動画を撮影していないか確認してください。
3Dデータ生成に失敗しました。他のフレームで試して下さい。	選択するフレームによっては3Dデータ生成に失敗する場合があります。他のフレームを選択して3Dを再生成してください。
機器の認証に失敗しました。もう一度やり直してください。	入力項目を再度確認し、入力し直してください。

ソフトウェアが起動しない場合の対処方法

Microsoftから提供されているVC++再頒布可能パッケージ(以下のURL参照)をインストールすることで、本ソフトウェアを起動できるようになります。但し、本パッケージを適用した場合の作業およびその作業によって生じた全ての結果に対して、当社では一切の責任を負いませんのでご了承ください。

<https://www.olympus-ims.com/service-and-support/downloads/>

5 仕様

適用機種

シリーズ	ベースユニット型番	スコープ名称	光学アダプター
IPLEX NX	IV9000N	IV9435N IV9450N	AT80D/FF-IV94N
			AT120D/NF-IV94
			AT120D/FF-IV94
			AT100S/NF-IV94
			AT100S/FF-IV94
		IV9635N IV9650N IV9675N	AT80D/FF-IV96N
			AT120D/NF-IV96
			AT120D/FF-IV96
			AT120S/NF-IV96
			AT120S/FF-IV96
IPLEX GX/GT	IV9000G	IV9420G IV9435G	AT80D/FF-IV94G
			AT120D/NF-IV94
			AT120D/FF-IV94
			AT100S/NF-IV94
			AT100S/FF-IV94
		IV9620G IV9635G IV9675G IV96100G	AT80D/NF-IV96G
			AT80D/FF-IV96G
			AT120D/NF-IV96
			AT120D/FF-IV96
			AT80S-IV96G
			AT120S/NF-IV96
			AT120S/FF-IV96

シリーズ	ベースユニット型番	スコープ名称	光学アダプター				
IPLEX G Lite	-	IV9420GL	AT80D/FF-IV94G				
			IV9435GL	AT120D/NF-IV94			
				AT120D/FF-IV94			
				AT100S/NF-IV94			
				AT100S/FF-IV94			
		IV9620GL		AT80D/NF-IV96G			
			IV9635GL	AT80D/FF-IV96G			
				IV96100GL	AT120D/NF-IV96		
			AT120D/FF-IV96				
			AT80S-IV96G				
			AT120S/NF-IV96				
			AT120S/FF-IV96				
			IPLEX GAir		IV9000GA	IV98200GA	AT120D/NF-IV98G
			IV98300GA				AT120D/FF-IV98G
	AT120S/NF-IV98G						
		AT120S/FF-IV98G					

参考

本ソフトウェアのライセンスはベースユニットと紐づいています。このため、本ソフトウェアのライセンス購入済のベースユニットを使用する場合、スコープユニットを交換しても、そのまま使用することができます。(ただし、IPLEX G Liteを除きます。)

推奨PCスペック

項目	仕様
OS	Windows10 64bit 19H1(1903)以降
プロセッサ	8 GB以上
ストレージ *ソフトウェアのインストールに必要な容量	空容量100 [MB]以上
入力デバイス	・ マウス ・ キーボード
画面解像度	幅1200 [pix] x 高さ720 [pix] 以上

ソフトウェア機能

項目	仕様
表示言語	日本語 英語 中国語(簡体字) 中国語(繁体字)
出力	3Dデータのスクリーンショット保存機能 3Dデータ再表示用結果保存機能

オープンソースソフトウェアの使用について

本製品は第三者が別途規定する条件(以下「ライセンス条件」といいます)に基づき利用許諾されるオープンソースソフトウェアを含んでいます。

本製品に含まれるオープンソースソフトウェアおよびライセンス条件については以下のURLからご確認ください。なお、本製品に含まれるオープンソースソフトウェアの著作権者は以下のURLに記載されています。また、本製品に含まれるオープンソースソフトウェアは、第三者の権利を侵害していないという保証、商品性または特定目的への適合性についての保証等について黙示の保証をしないことを含め、いかなる保証もなされません。

また、ライセンス条件がソースコードの開示を要求するオープンソースソフトウェアに関しては、お客様の本製品をお買い上げ後、少なくとも3年間、対応するソースコードを以下のURLにて提供いたします。ライセンス条件がソースコードの開示を要求するオープンソースソフトウェア以外のソフトウェアについては、ソースコードの配布対象ではありませんので、あらかじめご了承ください。

<https://www.olympus-ims.com/rvi-products/3dassist/oss-license/>

なお、上記のURLで提供するソースコードの内容に関する問い合わせには応じられません。

- © 2023 EVIDENT CORPORATION. All right reserved.
本書の内容の一部または全部を弊社に無断で複製または頒布することはできません。
- 本書に記載されている社名、製品名等は、各所有者の商標または登録商標です。

株式会社エビデント

EVIDENT Customer Information Center

お客様相談センター 受付時間 平日 9:00~17:00

☎ 0120-58-0414

※フリーダイヤルが利用できない場合
03-6901-4200

生物・工業用顕微鏡 E-mail: ot-cic-microscope@evidentscientific.com

その他の製品 E-mail: ot-cic-inspro@evidentscientific.com

ライフサイエンスソリューション

お問い合わせ



[https://www.olympus-lifescience.com/
support/service/](https://www.olympus-lifescience.com/support/service/)

公式サイト



<https://www.olympus-lifescience.com>

産業ソリューション

お問い合わせ



[https://www.olympus-ims.com/
service-and-support/service-centers/](https://www.olympus-ims.com/service-and-support/service-centers/)

公式サイト



<https://www.olympus-ims.com>